

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）
目次	目次
前文	前文
第1 中期目標の期間	第1 中期計画の期間
第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置
1 市民病院としての役割の発揮	1 市民病院としての役割の発揮
2 高度医療及び専門医療の充実並びに医療水準向上への貢献	2 高度医療及び専門医療の充実並びに医療水準向上への貢献
3 安全で質の高い医療を提供する体制の維持	3 安全で質の高い医療を提供する体制の維持
4 市民及び患者とともに築くやさしい病院	4 市民及び患者とともに築くやさしい病院
5 地域医療連携の推進	5 地域医療連携の推進
第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項	第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置
1 優れた専門職の確保と人材育成	1 優れた専門職の確保と人材育成
2 働きやすくやりがいの持てる環境づくり	2 働きやすくやりがいの持てる環境づくり
第4 財務内容の改善に関する重要事項	第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置
1 安定的な経営基盤の維持	1 安定的な経営基盤の維持
2 質の高い経営ができる病院づくり	2 質の高い経営ができる病院づくり
第5 その他業務運営に関する重要事項	第5 その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置
1 中央市民病院におけるPFI事業の円滑な推進	1 中央市民病院におけるPFI事業の円滑な推進
2 市関連病院との連携	2 市関連病院との連携
3 神戸医療産業都市における役割	3 神戸医療産業都市における役割
	第6 予算（人件費の見積りを含む）、収支計画及び資金計画
	第7 短期借入金の限度額
	第8 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画
	第9 剰余金の使途
	第10 料金に関する事項

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）
	<p>第11 地方独立行政法人神戸市民病院機構の業務運営等に関する規則で定める業務運営に関する事項</p>
<p>前文</p>	<p>前文</p>
<p>神戸市立医療センター中央市民病院及び神戸市立医療センター西市民病院（以下これらを「市民病院」という。）は、平成21年4月の地方独立行政法人化後も、神戸市立医療センター中央市民病院（以下「中央市民病院」という。）は市全域の基幹病院として、神戸市立医療センター西市民病院（以下「西市民病院」という。）は市街地西部の中核病院として、救急医療、感染症医療をはじめとした市民病院としての役割を引き続き果たしてきた。</p> <p>第1期中期目標期間（平成21年4月1日から平成26年3月31日までをいう。以下同じ。）において、理事長及び院長のリーダーシップの下、職員が一丸となり、地域医療機関と連携し、市民の生命と健康を守るという使命を果たし、質の高い医療サービスの提供に努めてきた。一方で、地方独立行政法人のメリットを生かした柔軟で迅速な意思決定により、効率的な病院運営を行い、第1期中期目標期間中の資金収支の均衡を達成する見込みである。また、大きな命題であった中央市民病院の移転は、PFI手法を用いた再整備を実施し、新病院開院後も順調に運営を行っている。</p> <p>第2期中期目標では、「市民のための病院」として市民の信頼を高めることとし、本市の医療政策として担うべきである救急医療及び感染症医療、市内の他の医療機関では</p>	<p>地方独立行政法人神戸市民病院機構（以下「市民病院機構」という。）は、市民の生命と健康を守るという基本理念の下、神戸市立医療センター中央市民病院（以下「中央市民病院」という。）及び神戸市立医療センター西市民病院（以下「西市民病院」という。）を運営してきた。第1期中期計画（平成21年4月1日から平成26年3月31日までをいう。）において、市民病院の基本理念に基づき、救急医療、感染症医療及び市内の医療機関では対応が困難な高度医療並びに不足している専門医療等（以下これらを「政策的医療」という。）を含めた医療を地域医療機関との連携及び役割分担の下、提供し、市民病院としての役割を果たしてきた。</p> <p>経営面においても、地方独立行政法人の機動性及び柔軟性を生かし、迅速な意思決定が図られる体制の整備等をはじめ、収入の確保や費用の合理化に努め、資金収支の黒字及び病院ごとの経常黒字を達成する見込みである。</p> <p>第2期中期計画では、市民病院機構として安定的な経営基盤を維持し、市民病院機構が運営する両病院は地域医療の中核を担う病院として、救急及び高度専門医療をはじめとした質の高い医療を提供する。また、患者サービスの一層の向上や地域特性に応じた地域包括ケアシステム（高齢者自らが住み慣れた地域でなじみの人とのつながりを大切にしながら安心して生活を続け、及び自らのニーズに応じた住宅に居住することを基本とした上で、高齢者の生活上の安全・安心・健康を確保するために、高齢者に対して医療や介護のみならず、福祉サービスを含めた様々な生活支援サービスを日常生活の場で適切に提供できるような地域での体制）の構築に寄与できるよう地域医療機関等との連携強化に努め、市の施策である神戸医療産業都市における役割を担うとともに、だれもが安心して医療を受けられる病院を目指し、市民の生命と健康を守るという市民病院としての使命を果たす。</p> <p>また、超高齢社会の進展に伴う医療需要の変化及び医療政策の動向等、今後、病院を取り巻く環境は大きく変動することが考えられるが、これらにも柔軟に対応していく。</p>

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）
<p>対応が困難な高度医療並びに不足している専門医療など（以下これらを「政策的医療」という。）を行い、公的役割を果たしていくこととする。そのため、地域の医療機関等との連携を強化し、市民及び患者のニーズに応じたサービスを提供するとともに、職員の人材育成にも努め、活気があふれ職員が働きやすくやりがいを持てる環境を整備する。</p> <p>さらに、経営の面では、第1期中期目標期間に実践された効率的な病院運営を踏まえ、全ての職員が目標を共有し、協力して目標を達成するための仕組みを確立するとともに、社会情勢や医療を取り巻く様々な環境の変化に対応しつつ、市民のニーズ等を踏まえた投資については計画的に実施するなど長期的視点に立った質の高い経営を行う。</p> <p>引き続き、市民及び患者に対して質の高い医療を提供するための体制を堅持し、市民病院としての使命を果たすことを求め、ここに市長が地方独立行政法人神戸市民病院機構（以下「市民病院機構」という。）に示す基本的な方針である第2期中期目標を定める。</p>	<p>計画期間中、次の事項を重点項目とする。</p> <p>① 中央市民病院は市全域の基幹病院として、他の医療機関との連携の下、救急医療体制の一層の充実を図り「断らない救急」を実践するとともに、より高度で専門的な医療を提供する。</p> <p>② 西市民病院は市街地西部の中核病院としての役割を果たすとともに、年間を通じた24時間体制での安定的な救急医療及び高水準の標準的医療を提供する。また、地域医療機関や介護福祉施設との連携を強化し、医療と介護の架け橋となる病院を目指す。</p> <p>③ 人材育成においては、教育及び研修制度の充実に努め、市民病院職員としての使命感を持ち、高い専門性と協調性、ホスピタリティ（思いやり）の心を兼ね備えた職員を育てる。また、活気があふれ、職員が働きやすくやりがいの持てる環境を提供する。</p> <p>④ 経営面では、目標を達成するための仕組みの確立や、今後起こりうる疾病構造や医療需要の変化に対応できるよう長期的視点に立った計画的な投資を着実に行う等、質の高い経営ができる病院づくりを行い、安定的な経常収支及び資金収支の維持を図る。</p>
<p>第1 中期目標の期間</p>	<p>第1 中期計画の期間</p>
<p>平成26年4月1日から平成31年3月31日まで</p>	<p>平成26年4月1日から平成31年3月31日の5年間とする。</p>

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）												
<p>第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p>	<p>第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置</p>												
<p>1 市民病院としての役割の発揮</p>	<p>1 市民病院としての役割の発揮</p>												
<p>(1) 救急医療</p> <p>本市の救急医療システムの下，初期救急医療から3次救急医療まで，市民病院の役割に応じて「断らない救急」に努めること。中央市民病院は，救命救急センターとして，重症患者及び重篤患者への対応を常時確保すること。西市民病院は，年間を通じて24時間体制で救急医療の提供に努めること。</p>	<p>(1) 救急医療</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域医療機関と密接に連携しながら，引き続き安定した救急医療体制を提供し，「断らない救急」を実践する。 <p>(中央市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターとして，地域医療機関との役割分担を明確にした上で密接に連携し，より重症及び重篤な患者に対して年間を通じて24時間救急医療を提供し，市民の生命と健康を守る。 <p>(西市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて24時間体制で救急医療を提供し，地域住民の安心及び安全を守る。 <p>関連指標 （単位：人，平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 874 2045 1070"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急外来患者数</td> <td>31,880</td> <td>15,314</td> </tr> <tr> <td>うち入院</td> <td>6,318</td> <td>2,573</td> </tr> <tr> <td>うち救急車受入</td> <td>7,953</td> <td>2,759</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央市民病院	西市民病院	救急外来患者数	31,880	15,314	うち入院	6,318	2,573	うち救急車受入	7,953	2,759
項目	中央市民病院	西市民病院											
救急外来患者数	31,880	15,314											
うち入院	6,318	2,573											
うち救急車受入	7,953	2,759											
<p>(2) 小児・周産期医療</p> <p>地域医療機関との連携及び役割分担に基づき小児・周産期医療を担うとともに，安心して子供を産み，かつ，育てられるよう医療の提供を確保すること。</p>	<p>(2) 小児・周産期医療</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域医療機関との連携及び役割分担を図り，市域における小児・周産期医療を安定的に提供する。また，市民が安心して子供を産み，かつ，育てられるように，質の高い医療の提供を行う。 <p>(中央市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合周産期母子医療センターとして，県立こども病院との連携及び役割分担の下，ハイリスクな出産への対応をはじめ，小児・周産期医療を安定的に提供する。 												

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																																																				
	<p>・小児・周産期医療に加え，産科，新生児科，小児科が一貫した医療を提供する。 （西市民病院）</p> <p>・市街地西部の中核病院の周産期施設としての役割を果たすため，正常分娩を中心に安定した周産期医療を提供するとともに，小児救急においては神戸こども初期急病センターの受け皿となる等，小児医療を安定的に提供する。</p> <p>関連指標 （単位：人，平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 531 2045 1074"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">中央市民病院</th> <th colspan="2">西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小児科患者数</td> <td>入院延</td> <td>11,663</td> <td>入院延</td> <td>3,838</td> </tr> <tr> <td>外来延</td> <td>13,530</td> <td>外来延</td> <td>11,124</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小児科救急患者数</td> <td colspan="2">2,655</td> <td colspan="2">414</td> </tr> <tr> <td>うち入院</td> <td>574</td> <td>うち入院</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>N I C U 患者数</td> <td colspan="2">3,269</td> <td colspan="2">NICU 未設置</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">分娩件数</td> <td colspan="2">827</td> <td colspan="2">539</td> </tr> <tr> <td>うち帝王切開</td> <td>318</td> <td>うち帝王切開</td> <td>118</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク妊娠件数</td> <td colspan="2">116</td> <td colspan="2">46</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク分娩件数</td> <td colspan="2">171</td> <td colspan="2">87</td> </tr> <tr> <td>助産師外来患者数</td> <td colspan="2">251</td> <td colspan="2">657</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央市民病院		西市民病院		小児科患者数	入院延	11,663	入院延	3,838	外来延	13,530	外来延	11,124	小児科救急患者数	2,655		414		うち入院	574	うち入院	132	N I C U 患者数	3,269		NICU 未設置		分娩件数	827		539		うち帝王切開	318	うち帝王切開	118	ハイリスク妊娠件数	116		46		ハイリスク分娩件数	171		87		助産師外来患者数	251		657	
項目	中央市民病院		西市民病院																																																		
小児科患者数	入院延	11,663	入院延	3,838																																																	
	外来延	13,530	外来延	11,124																																																	
小児科救急患者数	2,655		414																																																		
	うち入院	574	うち入院	132																																																	
N I C U 患者数	3,269		NICU 未設置																																																		
分娩件数	827		539																																																		
	うち帝王切開	318	うち帝王切開	118																																																	
ハイリスク妊娠件数	116		46																																																		
ハイリスク分娩件数	171		87																																																		
助産師外来患者数	251		657																																																		
<p>(3) 災害医療及び感染症医療その他の緊急時における医療</p> <p>阪神・淡路大震災及び新型インフルエンザの経験や東日本大震災で得た教訓を生かし，災害時における病院機能を維持し，及び緊急時に対応し得る医療のリーダーとして迅速かつ適切な初動対応に備えるための体制づくりや訓練を行うこと。</p> <p>また，災害時や新興感染症発生時などの緊急時に</p>	<p>(3) 災害医療及び感染症医療その他の緊急時における医療</p> <p>・大規模災害や新興感染症発生時等には，災害拠点病院及び感染症指定医療機関である中央市民病院を中心に，市，県及び地域医療機関と連携を図りながら市民の安全確保に率先して取り組む。また，非常時にも継続して医療を提供できるように平時から対応マニュアルの整備や訓練及び研修会への参加等に積極的に取り組み，危機対応能力を高め，自ら考え行動できる職員を育成する。</p>																																																				

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																						
<p>は、神戸市地域防災計画，感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）等に基づき，市長の求めに応じて対応するとともに，自らの判断でも医療救護活動を行うこと。</p> <p>特に中央市民病院は，感染症指定医療機関等としての役割を果たすこと。</p>	<p>（中央市民病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> 阪神淡路大震災及び東日本大震災等の経験を生かし，大規模地震をはじめとした様々な災害に万全の対応を図る。また，新興感染症発生時においては，新型インフルエンザ患者の受け入れ経験を生かし，市，県及び地域医療機関と連携を図りながら速やかに患者を受け入れられる体制を整備する。 <p>（西市民病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模災害や新興感染症発生時等には，中央市民病院や市，県及び地域医療機関と連携を行い，円滑な対応を図ることで，市民の安全を確保する。 新興感染症発生時には，感染症医療の専門医師及び感染対策チームメンバーを中心として，課題へ対応する。 <p>関連指標 （単位：人，平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 772 2045 922"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症延患者数（一類）</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>感染症延患者数（二類）</td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table> <p>関連指標 （単位：回，平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 970 2045 1219"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害訓練回数</td> <td>47</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>災害訓練参加者数</td> <td>1,101</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>災害研修回数</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>被災地等への派遣件数</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		項目	中央市民病院	感染症延患者数（一類）	0	感染症延患者数（二類）	109	項目	中央市民病院	西市民病院	災害訓練回数	47	13	災害訓練参加者数	1,101	400	災害研修回数	2	3	被災地等への派遣件数	0	0
項目	中央市民病院																						
感染症延患者数（一類）	0																						
感染症延患者数（二類）	109																						
項目	中央市民病院	西市民病院																					
災害訓練回数	47	13																					
災害訓練参加者数	1,101	400																					
災害研修回数	2	3																					
被災地等への派遣件数	0	0																					

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）												
<p>2 高度医療及び専門医療の充実並びに医療水準向上への貢献</p>	<p>2 高度医療及び専門医療の充実並びに医療水準向上への貢献</p>												
<p>(1) 高度医療及び専門医療の充実並びに医療需要に応じた医療の提供</p> <p>市民病院が有する医療機能に応じて、より高度な医療及び質の高い総合診療を含む専門的な医療を提供すること。</p> <p>他方、高齢化等に伴い複数の疾患を持つ患者に対して横断的に対応するため、診療科の枠を超えた総合的な診療を行うこと。</p> <p>なお、市民病院としての役割を果たした上で、疾病構造の変化、新たな医療課題、患者の動向などの社会の変化及び市民の多様な要望に柔軟に対応し、診療部門の見直しを行い、及び充実を図るなど、市内の医療需要に応じた医療の提供を行うこと。</p>	<p>(1) 高度医療及び専門医療の充実並びに医療需要に応じた医療の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両病院の医療機能に応じたより高度な医療及び専門的な医療を提供する。また、患者のQOL（生活の質）向上のため、より身体の負担が少ない手術や検査の充実に取り組む。 ・疾病構造の変化や医療需要と供給のバランスに応じて適宜、機能に応じた医療を提供する。 ・複数の疾患を持つ患者に対応できるように診療科の枠を超えた医療や質の高い総合的な診療を充実する。 <p>(中央市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市全域の基幹病院として、専門外来をはじめ各専門医療センターの充実等を通じて、より高度で専門性を必要とする疾患に対応する。 ・医療需要の変化に応じて、他の地域医療機関では提供できない医療に適切に対応する。また、先進医療等に積極的に取り組む。 <p>(西市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・循環器内科をはじめとした診療科の体制強化、内視鏡検査部門の充実等により、さらなる専門性の高い医療を提供する。 ・高齢者医療や生活習慣病医療等、地域が必要とする医療を強化するとともに、総合内科の充実をはじめとする「やさしさのある医療」を提供することにより、病院の特色づくりを行い、魅力ある病院を目指す。 <p>関連指標 （平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 1241 2045 1436"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検査人数（CT）（件）</td> <td>38,509</td> <td>13,066</td> </tr> <tr> <td>検査人数（MRI）（件）</td> <td>16,397</td> <td>5,125</td> </tr> <tr> <td>検査人数（PET）（件）</td> <td>2,125</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央市民病院	西市民病院	検査人数（CT）（件）	38,509	13,066	検査人数（MRI）（件）	16,397	5,125	検査人数（PET）（件）	2,125	—
項目	中央市民病院	西市民病院											
検査人数（CT）（件）	38,509	13,066											
検査人数（MRI）（件）	16,397	5,125											
検査人数（PET）（件）	2,125	—											

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）		
	検査人数(心臓血管造影) (件)	1,434	147
	検査人数(脳血管造影) (件)	1,082	—
	手術件数(手術室実施) (件)	11,696	3,528
		うち腹腔鏡・胸腔鏡	うち腹腔鏡・胸腔鏡
		1,340	653
	内視鏡による手術件数(件)	1,946	893
	全身麻酔実施件数(件)	8,279	2,903
	H I V患者数(人)	83	—
<p>(2) 5疾病(がん, 脳卒中, 急性心筋梗塞, 糖尿病及び精神疾患) への対応</p> <p>5疾病への対応は, 市民の健康の重要課題であり, 地域医療機関と役割を分担した上で, 市民病院の機能に応じた医療を提供すること。</p>	<p>(2) 5疾病(がん, 脳卒中, 急性心筋梗塞, 糖尿病及び精神疾患) への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> がん, 脳卒中, 急性心筋梗塞については, 地域医療機関との役割分担及び連携を明確にした上で, 両病院に求められている使命を果たす。 糖尿病については, 教育入院や糖尿病教室を引き続き行うとともに, 糖尿病地域連携パスの利用を促進する等, 生活習慣病医療を強化する。また, 糖尿病合併症については, 関係診療科との連携を図りながら取り組む。 精神疾患については, 地域の専門病院と連携を図りながら, 身体合併症等への対応を中心に取り組む。 <p>(中央市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域がん診療連携拠点病院として, がん診断治療の分野において, 高度の標準治療を提供するとともに, 化学療法及び放射線治療等のより負担の少ない治療を提供する。 脳卒中をはじめとした脳血管障害や急性心筋梗塞をはじめとした心臓循環器領域の疾患に対しては, 内科系医師, 外科系医師, 看護師及びコメディカル等がチームを組んで最適な医療を提供する体制を一層強化する。 		

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																																				
	<p>（西市民病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> がん治療については、患者の負担が少ない手術や高水準の治療をより積極的に行い、患者のQOLの向上に取り組むとともに、化学療法や市民病院群との連携による放射線治療の充実を図る等、専門的ながん診療機能を有する医療機関としての役割を發揮する。 <p>関連指標 （単位：人，平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 483 2045 1126"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん退院患者数</td> <td>4,287</td> <td>2,616</td> </tr> <tr> <td>がん患者外来化学療法数</td> <td>9,279</td> <td>4,447</td> </tr> <tr> <td>がん患者放射線治療数^{※1}</td> <td>10,327</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>緩和ケア外来延患者数</td> <td>1,953</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>がん患者相談受付件数</td> <td>1,429</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>脳卒中退院患者数</td> <td>1,019</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>急性心筋梗塞退院患者数</td> <td>125</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>糖尿病退院患者数</td> <td>206</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>精神・神経科が関わった救急入院患者数^{※2}</td> <td>61</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>身体合併症受入延患者数</td> <td>132</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>認知症鑑別診断数</td> <td>135</td> <td>153</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 西市民病院のがん患者放射線治療数は他病院への紹介患者数 ※2 精神疾患診断初回加算（自殺企図等による重篤な救命救急入院の患者であって精神科の医師が精神疾患に対する診断治療を行った場合算定可能）を算定している患者数</p>	項目	中央市民病院	西市民病院	がん退院患者数	4,287	2,616	がん患者外来化学療法数	9,279	4,447	がん患者放射線治療数 ^{※1}	10,327	139	緩和ケア外来延患者数	1,953	—	がん患者相談受付件数	1,429	32	脳卒中退院患者数	1,019	54	急性心筋梗塞退院患者数	125	12	糖尿病退院患者数	206	200	精神・神経科が関わった救急入院患者数 ^{※2}	61	—	身体合併症受入延患者数	132	168	認知症鑑別診断数	135	153
項目	中央市民病院	西市民病院																																			
がん退院患者数	4,287	2,616																																			
がん患者外来化学療法数	9,279	4,447																																			
がん患者放射線治療数 ^{※1}	10,327	139																																			
緩和ケア外来延患者数	1,953	—																																			
がん患者相談受付件数	1,429	32																																			
脳卒中退院患者数	1,019	54																																			
急性心筋梗塞退院患者数	125	12																																			
糖尿病退院患者数	206	200																																			
精神・神経科が関わった救急入院患者数 ^{※2}	61	—																																			
身体合併症受入延患者数	132	168																																			
認知症鑑別診断数	135	153																																			
<p>(3) チーム医療の実践及び専門性の發揮</p> <p>全ての医療現場において、医療に携わる全ての職員が、部門や職種を超えた良好なコミュニケーション</p>	<p>(3) チーム医療の実践及び専門性の發揮</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢化社会の下、高度複雑化する疾患や高度に進化した治療法に対応するため、あらゆる部門や職種を超えた良好なコミュニケーションの下に、より専門的な診療を実現するため、チ 																																				

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																																																	
<p>ンの下で、チーム医療を実践するとともに、それぞれの専門性を発揮した医療を提供すること。</p>	<p>ーム医療を一層推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各専門職がそれぞれの専門性を発揮し、より良い医療を提供する。 <p>関連指標 （平成 24 年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 384 2045 922"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">中央市民病院</th> <th colspan="2">西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬剤管理指導件数（件）</td> <td colspan="2">24,605</td> <td colspan="2">7,337</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">栄養指導件数（件）</td> <td>個別</td> <td>1,944</td> <td>個別</td> <td>1,212</td> </tr> <tr> <td>集団</td> <td>467</td> <td>集団</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">リハビリ実施件数（件）</td> <td>運動器</td> <td>15,866</td> <td>運動器</td> <td>17,425</td> </tr> <tr> <td>脳血管疾患等</td> <td>33,542</td> <td>脳血管疾患等</td> <td>9,411</td> </tr> <tr> <td>呼吸器</td> <td>5,087</td> <td>呼吸器</td> <td>5,881</td> </tr> <tr> <td>心大血管疾患</td> <td>10,661</td> <td>心大血管疾患</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>がん患者</td> <td>4,548</td> <td>がん患者</td> <td>483</td> </tr> <tr> <td>廃用症候群</td> <td>6,543</td> <td>廃用症候群</td> <td>15,571</td> </tr> <tr> <td>口腔ケア実施件数（件）</td> <td colspan="2">3,163</td> <td colspan="2">1,962</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央市民病院		西市民病院		薬剤管理指導件数（件）	24,605		7,337		栄養指導件数（件）	個別	1,944	個別	1,212	集団	467	集団	37	リハビリ実施件数（件）	運動器	15,866	運動器	17,425	脳血管疾患等	33,542	脳血管疾患等	9,411	呼吸器	5,087	呼吸器	5,881	心大血管疾患	10,661	心大血管疾患	—	がん患者	4,548	がん患者	483	廃用症候群	6,543	廃用症候群	15,571	口腔ケア実施件数（件）	3,163		1,962	
項目	中央市民病院		西市民病院																																															
薬剤管理指導件数（件）	24,605		7,337																																															
栄養指導件数（件）	個別	1,944	個別	1,212																																														
	集団	467	集団	37																																														
リハビリ実施件数（件）	運動器	15,866	運動器	17,425																																														
	脳血管疾患等	33,542	脳血管疾患等	9,411																																														
	呼吸器	5,087	呼吸器	5,881																																														
	心大血管疾患	10,661	心大血管疾患	—																																														
	がん患者	4,548	がん患者	483																																														
	廃用症候群	6,543	廃用症候群	15,571																																														
口腔ケア実施件数（件）	3,163		1,962																																															
<p>（4）臨床研究及び治験の推進</p> <p>より多くの市民に提供できる医療となるよう、医療機器や新薬の開発への貢献や再生医療等の高度な医療の早期実用化に向けて体制整備の充実を図るなど、臨床研究及び治験を推進すること。なお、推進にあたっては、患者への十分な説明の下で行うとともに、安全性及び倫理性を十分に確保すること。</p>	<p>（4）臨床研究及び治験の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> より有効で安全性の高い治療を目指し、様々な職種の参画あるいは他病院との共同研究も含め、より多角的な視点から新薬や新医療機器の開発及び再生医療等の高度な医療の早期実用化等に貢献するため、治験及び臨床研究に積極的に取り組む。なお、実施にあたっては、患者の自由意思によるインフォームド・コンセント（患者が自ら受ける医療の内容に納得し、及び自分に合った治療法を選択できるよう、患者への分かりやすい説明を行った上で同意を得ること。）を得るとともに、人権の保護、安全性の確保、倫理的配慮等を十分に行う。 高度で多岐に渡る医療の実践により蓄積された豊富な臨床データを下に、今後の医療の方向性を指し示せる情報を発信する。また、論文投稿や学会発表等により医療の発展に貢献する。 																																																	

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																				
	関連指標 （単位：件，平成24年度実績）																				
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項目</th> <th style="width: 35%;">中央市民病院</th> <th style="width: 35%;">西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治験実施件数</td> <td>59</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>受託研究件数</td> <td>162</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>臨床研究件数</td> <td>113</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>論文掲載件数</td> <td>166</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>学会発表件数</td> <td>981</td> <td>181</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央市民病院	西市民病院	治験実施件数	59	5	受託研究件数	162	66	臨床研究件数	113	25	論文掲載件数	166	44	学会発表件数	981	181		
項目	中央市民病院	西市民病院																			
治験実施件数	59	5																			
受託研究件数	162	66																			
臨床研究件数	113	25																			
論文掲載件数	166	44																			
学会発表件数	981	181																			
3 安全で質の高い医療を提供する体制の維持	3 安全で質の高い医療を提供する体制の維持																				
(1) 医療の質を管理することの徹底（クリニカルパス及び臨床評価指標の充実等）	(1) 医療の質を管理することの徹底（クリニカルパス及び臨床評価指標の充実等）																				
<p>より質の高い医療を提供するため、クリニカルパス（入院患者に対する治療の計画を示した日程表）の充実と活用に積極的に取り組むこと。</p> <p>また、電子化を推進し、並びにDPC（診断群分類別包括評価）による診療情報のデータを活用し、臨床評価指標などを設定し、及び分析することによって、医療の質の向上と標準化を図るとともに、患者に最適でより効果的な医療を提供すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質の高い医療を提供するため、クリニカルパス（入院患者に対する治療の計画を示した日程表）、臨床評価指標及びDPC/PDPS（診断群分類に基づく1日当たり定額報酬算定制度）データ等を活用する。また、ICT化の促進等により、医療の質を継続的に管理できる体制を確立する。 ・ 医療機能評価の受審等、外部評価も積極的に活用し医療の質向上を図る。 <p>（中央市民病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT化による医療情報データベースを最大限に活用するとともに、診療情報を一元管理し、医療の質向上と経営の効率化を図る。 ・ 医療情報の共有化を進め、市関連病院をはじめとした地域医療機関とのさらなる連携を行う。 <p>（西市民病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子カルテを中心とした総合的な医療情報システムを円滑に導入する。また導入により、医療の質向上と安全確保を図るとともに、患者へのきめ細かい情報提供や経営の効率化にも繋げる。 ・ 電子カルテを中心とした医療情報システムの導入により有用な臨床評価指標を設定し、医療の質の改善及び向上を図る。 																				

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																								
	<p>関連指標 (平成24年度実績)</p> <table border="1" data-bbox="987 288 2045 387"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリニカルパス数（種類）</td> <td>308</td> <td>179</td> </tr> </tbody> </table> <p>目標値 (実績値は平成24年度・目標値は毎年)</p> <table border="1" data-bbox="987 435 2045 587"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">中央市民病院</th> <th colspan="2">西市民病院</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリニカルパス適用率（%）</td> <td>55.6</td> <td>60.0以上</td> <td>46.7</td> <td>50.0以上</td> </tr> </tbody> </table>					項目	中央市民病院	西市民病院	クリニカルパス数（種類）	308	179	項目	中央市民病院		西市民病院		実績値	目標値	実績値	目標値	クリニカルパス適用率（%）	55.6	60.0以上	46.7	50.0以上
項目	中央市民病院	西市民病院																							
クリニカルパス数（種類）	308	179																							
項目	中央市民病院		西市民病院																						
	実績値	目標値	実績値	目標値																					
クリニカルパス適用率（%）	55.6	60.0以上	46.7	50.0以上																					
<p>(2) 医療安全対策及び医療関連感染（院内感染）対策の強化</p> <p>医療の質の管理を徹底するため、引き続き組織として医療安全文化（医療職も患者と共に医療の安全について考えていくことで事故防止を目指す考え方）の醸成に努め、医療の全過程に関して、全ての職員が意識して、インシデント（医療の全過程のうちいずれかの過程において発生した、患者に被害を及ぼすことはなかったが注意を喚起すべき事例）及びアクシデント（医療の全過程のうちいずれかの過程において発生した、患者に傷害を及ぼした事例）に関する情報の収集及び分析を行い、その結果を反映させた上で、医療事故の予防及び再発の防止に取り組むなど、医療安全対策を徹底すること。</p> <p>また、医療関連感染（院内感染）についても、職員への教育及び啓発を徹底するなど、院内感染対策を確実に実践すること。</p>	<p>(2) 医療安全対策及び医療関連感染（院内感染）対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 全職員が患者の安全を最優先に万全な対応を行うことができるように、医師及び看護師等からなる医療安全管理室を中心に、医療安全に関する情報の収集及び分析を行い、医療安全対策の徹底及び医療安全文化（医療職も患者と共に医療の安全について考えていくことで事故防止を目指す考え方）を醸成する。 院内で発生したインシデント（医療の全過程のうちいずれかの過程において発生した、患者に被害を及ぼすことはなかったが注意を喚起すべき事例）及びアクシデント（医療の全過程のうちいずれかの過程において発生した、患者に傷害を及ぼした事例）についての報告を強化し、その内容を分析することにより再発防止に取り組む。 医療事故が発生した場合には、公表基準に基づき公表し、信頼性と透明性を確保する。 感染管理医師、感染管理看護師を中心に、感染に関する情報発信を積極的に行うとともに、複数の医療職から構成する感染対策チームによる院内ラウンドを実施し、院内での感染状況の評価や感染対策活動を積極的に行う。 <p>(中央市民病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修や講演会を適宜実施し、院内すべての従事者に対して医療安全と感染症及び感染防止に関する正しい知識の維持向上を図る等、教育を充実する。また、医療事故の再発防止や院内 																								

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																								
	<p>感染の予防対策が確実に実行できるように体制を強化する。</p> <p>（西市民病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療機器の計画的更新及び保守による安全管理の徹底と医療機能の確保を図るとともに、薬剤師の病棟配置による医薬品処方，調剤及び与薬における安全管理を徹底する。 <p>関連指標 （平成 24 年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 483 2045 1023"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療安全委員会等開催回数（回）</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>医療安全研修等実施回数（回）</td> <td>17</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>インシデントレポート報告件数(件)</td> <td>3,594</td> <td>1,129</td> </tr> <tr> <td>うちアクシデントレポート報告件数(件)</td> <td>14 (47) ※</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>感染症対策委員会等開催回数（回）</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>感染管理チームラウンド回数（回）</td> <td>週 1 回(対象菌発生時にはその都度実施)</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>感染管理研修等実施回数（回）</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ （ ）書きは合併症（検査や治療に伴って，ある確率で不可避に生じる病気や症状）を含む件数</p>	項目	中央市民病院	西市民病院	医療安全委員会等開催回数（回）	12	12	医療安全研修等実施回数（回）	17	5	インシデントレポート報告件数(件)	3,594	1,129	うちアクシデントレポート報告件数(件)	14 (47) ※	8	感染症対策委員会等開催回数（回）	12	12	感染管理チームラウンド回数（回）	週 1 回(対象菌発生時にはその都度実施)	49	感染管理研修等実施回数（回）	5	2
項目	中央市民病院	西市民病院																							
医療安全委員会等開催回数（回）	12	12																							
医療安全研修等実施回数（回）	17	5																							
インシデントレポート報告件数(件)	3,594	1,129																							
うちアクシデントレポート報告件数(件)	14 (47) ※	8																							
感染症対策委員会等開催回数（回）	12	12																							
感染管理チームラウンド回数（回）	週 1 回(対象菌発生時にはその都度実施)	49																							
感染管理研修等実施回数（回）	5	2																							
<p>(3) 法令及び行動規範の遵守（コンプライアンス）の徹底</p> <p>市民病院としての使命を適切に果たすため，医療法（昭和 23 年法律第 205 号）をはじめとする関係法令を遵守することはもとより，個人情報保護や情報公開に関しては本市の条例に基づき適切な対応を行うなど，行動規範と倫理を確立し，社会的信用を高めることで，市民から信頼される病院となるよう</p>	<p>(3) 法令及び行動規範の遵守（コンプライアンス）の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民病院としての使命を適切に果たし，市民からの信頼を確保するために，職員一人ひとりが医療提供者であるという意識を持ち，医療法（昭和 23 年法律第 205 号）をはじめ市の条例が適用される個人情報保護や情報公開等も含めた関係法令の遵守を徹底する。 法令及び行動規範遵守の重要性を全職員が認識及び実践するため，院内における職場研修を定期的実施し周知徹底を図る。 																								

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																					
<p>努めること。</p>																						
<p>4 市民及び患者とともに築くやさしい病院</p>	<p>4 市民及び患者とともに築くやさしい病院</p>																					
<p>(1) 患者のニーズに応じたサービスの提供</p>	<p>(1) 患者のニーズに応じたサービスの提供</p>																					
<p>患者のニーズを適切に把握し、インフォームド・コンセント（患者が自ら受ける医療の内容に納得し、及び自分に合った治療法を選択できるよう、患者への分かりやすい説明を行った上で同意を得ること。）や診療等の待ち時間対策などを実施するとともに、誰もが利用しやすい病院となるよう環境を整備するなど患者及びその家族の立場を踏まえ、患者に対するサービスの向上に努めること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・患者満足度調査や意見箱に寄せられた意見等により患者ニーズを把握し、必要な改善を適宜行い、ボランティアとも連携し、患者の視点に沿った病院づくりを進める。 ・患者やその家族が院内で快適に過ごすことができるよう、総合的な待ち時間対策や療養環境の向上、安全かつ良好で食生活の改善に繋がる入院食の提供、安らぎと楽しみを与えられる取り組みの実施等、患者サービスの向上を図る。 ・「患者の権利章典」の下、患者中心の医療を常に実践し、インフォームド・コンセントを徹底するとともに、引き続きセカンドオピニオンについても対応する。 ・患者の利便性がより向上するよう、病院へのアクセス改善や国際化の進展による多言語への対応等、だれもが利用しやすい病院づくりを行う。 <p style="text-align: right;">（平成24年度実績）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項 目</th> <th style="text-align: center;">中央市民病院</th> <th style="text-align: center;">西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者満足度調査結果(入院患者)(%) (満足+やや満足)</td> <td style="text-align: center;">99.0</td> <td style="text-align: center;">89.3</td> </tr> <tr> <td>患者満足度調査結果(外来患者)(%) (満足+やや満足)</td> <td style="text-align: center;">95.6</td> <td style="text-align: center;">89.4</td> </tr> <tr> <td>入院食事アンケート結果 (%) (満足+やや満足)</td> <td style="text-align: center;">80.4*</td> <td style="text-align: center;">78.5*</td> </tr> <tr> <td>ボランティア登録人数 (人)</td> <td style="text-align: center;">184</td> <td style="text-align: center;">33</td> </tr> <tr> <td>ボランティア活動時間 (時間)</td> <td style="text-align: center;">690</td> <td style="text-align: center;">136</td> </tr> <tr> <td>セカンドオピニオン受付数 (件)</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 患者満足度調査結果より（中央市民病院：平成25年8月実施，西市民病院：平成25年2月実施）</p>	項 目	中央市民病院	西市民病院	患者満足度調査結果(入院患者)(%) (満足+やや満足)	99.0	89.3	患者満足度調査結果(外来患者)(%) (満足+やや満足)	95.6	89.4	入院食事アンケート結果 (%) (満足+やや満足)	80.4*	78.5*	ボランティア登録人数 (人)	184	33	ボランティア活動時間 (時間)	690	136	セカンドオピニオン受付数 (件)	200	9
項 目	中央市民病院	西市民病院																				
患者満足度調査結果(入院患者)(%) (満足+やや満足)	99.0	89.3																				
患者満足度調査結果(外来患者)(%) (満足+やや満足)	95.6	89.4																				
入院食事アンケート結果 (%) (満足+やや満足)	80.4*	78.5*																				
ボランティア登録人数 (人)	184	33																				
ボランティア活動時間 (時間)	690	136																				
セカンドオピニオン受付数 (件)	200	9																				

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）												
<p>(2) 市民及び患者へ開かれた病院（市民への情報発信）</p> <p>市民及び患者に対し，市民病院の役割，機能などについてホームページ等により分かりやすく情報提供を行うとともに，健康づくりのための情報発信を積極的に行うことにより，市民及び患者へ開かれた病院になるよう努めること。</p>	<p>(2) 市民及び患者へ開かれた病院（市民への情報発信）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両病院の特色や疾患の治療方針，地域医療機関との連携状況，さらには急性期病院であるといった市民病院の機能や役割について市民及び患者に広く知ってもらうため，広報誌やホームページを充実する等，情報を積極的に発信する。 ・患者のみならず広く市民を対象とした公開講座や各種教室及び患者サロン等の充実を図り，全ての市民の健康向上のため，市とともに健康づくり施策に取り組む。 <p>関連指標 （単位：回，平成24年度実績）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項 目</th> <th style="width: 35%;">中央市民病院</th> <th style="width: 35%;">西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各種教室等開催回数</td> <td>28 (心臓・糖尿病・腎臓・消化器病)</td> <td>25 (糖尿病・禁煙・市民公開講座)</td> </tr> <tr> <td>市民向け広報発行回数</td> <td>しおかぜ通信 2</td> <td>虹のはし 1</td> </tr> <tr> <td>ホームページアクセス回数</td> <td>3,420,291</td> <td>121,915</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	中央市民病院	西市民病院	各種教室等開催回数	28 (心臓・糖尿病・腎臓・消化器病)	25 (糖尿病・禁煙・市民公開講座)	市民向け広報発行回数	しおかぜ通信 2	虹のはし 1	ホームページアクセス回数	3,420,291	121,915
項 目	中央市民病院	西市民病院											
各種教室等開催回数	28 (心臓・糖尿病・腎臓・消化器病)	25 (糖尿病・禁煙・市民公開講座)											
市民向け広報発行回数	しおかぜ通信 2	虹のはし 1											
ホームページアクセス回数	3,420,291	121,915											
5 地域医療連携の推進	5 地域医療連携の推進												
<p>(1) 地域医療機関との更なる連携</p> <p>地域医療連携体制の構築に資するため，地域医療機関との連携及び協力体制を更に充実させ，医療機能や役割に応じて患者の紹介（地域医療機関からの患者の紹介）を受け，又は逆紹介（地域医療機関に対する患者の紹介）を行い，病病・病診連携（市民病院が行う地域の病院及び診療所との連携）を推進すること。</p>	<p>(1) 地域医療機関との更なる連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療機関のニーズを把握し，両病院の役割に応じた患者の紹介・逆紹介を行うとともに，地域連携パスの活用，持参薬情報の整理と共有等，地域医療機関との連携をより一層推進する。 ・オープンカンファレンスや研修会の開催，講師派遣等により顔の見える地域連携を実現する。 （中央市民病院） ・高度医療機器の共同利用促進や連携登録医とのさらなる連携等，地域医療機関との協力体制を充実するとともに，後方支援病院の確保に努める。 ・地域医療における機能分担と連携強化に繋がるよう，関心の高いテーマを中心にオープンカンファレンスや研修会を計画的に開催する。 												

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																																		
	<p>（西市民病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> 各診療科の医師と地域医療機関の医師が顔の見える連携を図り、信頼関係を構築することで、紹介・逆紹介をさらに推進し、市街地西部の中核病院として地域医療支援病院の役割を果たす。 <p>目標値 （実績値は平成24年度・目標値は毎年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">中央市民病院</th> <th colspan="2">西市民病院</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率（%）</td> <td>54.4</td> <td>55.0以上</td> <td>43.2</td> <td>45.0以上</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率（%）</td> <td>83.5</td> <td>84.0以上</td> <td>62.6</td> <td>65.0以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 紹介率、逆紹介率は地域医療支援病院算定式によるもの</p> <p>関連指標 （平成24年度実績）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域連携パス適用患者数（人） ※</td> <td>264</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>地域医療機関向け広報発行回数（回）</td> <td>6</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>オープンカンファレンス開催回数（回）</td> <td>34</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>オープンカンファレンス院外参加者数（人）</td> <td>801</td> <td>1,163</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 診療報酬上評価されているもの</p>	項目	中央市民病院		西市民病院		実績値	目標値	実績値	目標値	紹介率（%）	54.4	55.0以上	43.2	45.0以上	逆紹介率（%）	83.5	84.0以上	62.6	65.0以上	項目	中央市民病院	西市民病院	地域連携パス適用患者数（人） ※	264	66	地域医療機関向け広報発行回数（回）	6	12	オープンカンファレンス開催回数（回）	34	33	オープンカンファレンス院外参加者数（人）	801	1,163
項目	中央市民病院		西市民病院																																
	実績値	目標値	実績値	目標値																															
紹介率（%）	54.4	55.0以上	43.2	45.0以上																															
逆紹介率（%）	83.5	84.0以上	62.6	65.0以上																															
項目	中央市民病院	西市民病院																																	
地域連携パス適用患者数（人） ※	264	66																																	
地域医療機関向け広報発行回数（回）	6	12																																	
オープンカンファレンス開催回数（回）	34	33																																	
オープンカンファレンス院外参加者数（人）	801	1,163																																	
<p>(2) 在宅医療への支援及び在宅医療との連携の強化</p> <p>本市において構築を予定している地域包括ケアシステム（高齢者が自らが住み慣れた地域でなじみの人とのつながりを大切にしながら安心して生活を続</p>	<p>(2) 在宅医療への支援及び在宅医療との連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 患者が退院から在宅へと円滑に移行できるように、入院初期から積極的に退院支援を行う。 患者が安心して地域で療養できるように、地域の在宅診療医や介護施設、訪問看護ステーション等との連携や支援の強化、急変時の受け入れ体制の強化等を行い、神戸市における地域 																																		

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）									
<p>け、及び自らのニーズに応じた住宅に居住することを基本とした上で、高齢者の生活上の安全・安心・健康を確保するために、高齢者に対して医療や介護のみならず、福祉サービスを含めた様々な生活支援サービスを日常生活の場で適切に提供できるような地域での体制)に、市民病院の機能に応じて協力して取り組み、市民病院と地域の間における診療体制やケアの連続性を重視し、市民病院を退院した患者が安心して在宅で生活を送れるよう支援すること。</p> <p>その際、本市と協力し、医療、保健及び福祉の連携を図ること。</p>	<p>包括ケアシステムの中での市民病院としての役割を果たす。</p> <p>（中央市民病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅診療医、訪問看護ステーション、ケアマネジャー及び福祉事務所等と緊密に連携しながら、早期に退院ができるよう患者の状況に応じた支援を行う。特に、後方支援病院を經由して在宅復帰を目指す患者が在宅へ円滑に移行できるよう、回復期リハビリ病棟を設けている病院と連携を強化する。 <p>（西市民病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅支援室を中心に地域の訪問看護ステーションの後方支援機能を充実させる等、地域との連携を強化し、医療と介護の架け橋となる病院、地域医療の受け皿かつ砦となる病院を目指す。 <p>関連指標 （単位：件、平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 772 2045 970"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退院調整実施件数</td> <td>1,416</td> <td>828</td> </tr> <tr> <td>専門看護師及び認定看護師等による在宅訪問看護件数</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央市民病院	西市民病院	退院調整実施件数	1,416	828	専門看護師及び認定看護師等による在宅訪問看護件数	0	1
項目	中央市民病院	西市民病院								
退院調整実施件数	1,416	828								
専門看護師及び認定看護師等による在宅訪問看護件数	0	1								
<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p>	<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</p>									
<p>1 優れた専門職の確保と人材育成</p>	<p>1 優れた専門職の確保と人材育成</p>									
<p>（1）優れた専門職の確保</p>	<p>（1）優れた専門職の確保</p>									
<p>市民病院としての役割を果たすために優秀な医師、質の高い看護師など医療職を始めとする人材の採用方法を工夫し、優れた専門職の確保に努めること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> すべての職種について、新卒採用のみならず、中途採用、外部登用、定年退職後の再雇用等、柔軟な採用形態を用いて、病院運営に必要な優れた人材を確保する。 国内の優れた病院や大学等との連携や教育及び研修の充実、県外を含む採用活動の促進等により高い専門性を持った優秀な人材を確保する。 									

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）		
	関連指標 (単位：人，平成25年3月現在)		
	項目	中央市民病院	西市民病院
	専門医数（延人数）	258	96
	認定医数（延人数）	177	71
	臨床教授等（延人数）	19	13
	研修指導医数（延人数）	61	23
	専門看護師数	10 急性・重症患者 3 慢性疾患 1 感染 1 がん 2 老人 1 精神 1 小児 1	3 急性・重症患者 1 慢性疾患 1 精神 1
	認定看護師数	29 皮膚・排泄ケア 5 集中ケア 3 救急 3 感染管理 2 がん化学療法 3 がん性疼痛 2 糖尿病 1 手術 1 摂食・嚥下障害 1 乳がん 1	6 皮膚・排泄ケア 1 感染管理 1 がん化学療法 1 緩和ケア 1 手術 1 集中ケア 1

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）								
		不妊症 1 脳卒中リハ 1 新生児集中ケア 2 認知症 1 慢性心不全 1 がん放射線療法 1							
	専門薬剤師数（人）	22	7						
	診療情報管理士数（人）	4 (7)	1 (4)						
	医療情報技師数（人）	27	9						
	※（ ）書きは嘱託職員，委託職員，派遣職員の有資格者数								
<p>(2) 職員の能力向上等への取組み</p> <p>病院で働く職員の能力の高度化及び専門化を図るため、職員の資格取得等に対する支援や指導者の育成に努めるとともに、専門技術の向上に加えて患者への対応も含めた人材の成長を促す研修制度の充実を図ること。</p> <p>なお、病院業務の受託者に従事する者も共に病院を運営するパートナーであるので、その能力向上が可能となるような環境の整備に努めること。</p>	<p>(2) 職員の能力向上等への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民病院職員としての使命感を持ち、高い専門性と協調性、豊かな人間性を兼ね備えた職員を育成する。 ・すべての職員が必要な技能や知識を習得できるよう教育及び研修制度を充実し、指導者の育成も含めた次世代医療を担う人材を育成する。また、高い意識とホスピタリティ（思いやり）の心を持った職員を育成するため、患者対応研修等も実施する。 ・学術や研究の促進支援体制及び研究休職制度や資格取得支援制度を充実させ、積極的に活用することにより、職員の技術及び知識の向上や専門性の高い資格の取得を促進する。 ・若手の職員を中心として、将来の病院運営を担う人材を育成するため、OJTによる人材育成を基本にできるだけ多くの職場を経験させるよう積極的に人事異動を行う。 ・受託先の従事者も共に病院を運営するパートナーとして能力の向上が可能となるような環境の整備に努めるよう働きかける。 <p>関連指標 (単位：人，平成24年度実績)</p> <table border="1" data-bbox="987 1358 2045 1457"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者対応研修等参加者数^{※1}</td> <td>1,668</td> <td>77^{※2}</td> </tr> </tbody> </table>			項目	中央市民病院	西市民病院	患者対応研修等参加者数 ^{※1}	1,668	77 ^{※2}
項目	中央市民病院	西市民病院							
患者対応研修等参加者数 ^{※1}	1,668	77 ^{※2}							

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																																																																				
	研究休職制度等利用者数	5	1																																																																		
	資格取得支援制度利用者数	22	6																																																																		
<p>(3) 人材育成等における地域貢献</p> <p>臨床研修医及び後期研修医の受入れ及び神戸市看護大学を始めとした看護学生の受入れに努め、教育研修制度を充実させるなど教育病院（専門医等の研修施設として認定された教育施設としての性質を有する病院）としての役割を果たすこと。</p> <p>また、学生だけでなく地域医療機関の職員への研修を行うことを始めとして地域全体の医療の質の向上に資すること。</p>	<p>(3) 人材育成等における地域貢献</p> <p>・公的病院の使命である救急及び急性期医療に加え、福祉との連携を踏まえた地域医療等を学ぶ場として、臨床研修医及び後期研修医のみならず、医学生、看護学生、薬学部学生をはじめとした、医療系学生及び地域医療を支える人材を積極的に受け入れる体制の充実等、地域における優秀な人材の育成と医療の質向上に貢献する。</p> <p>関連指標 （単位：人、平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="967 730 2063 1414"> <thead> <tr> <th data-bbox="967 730 1189 778">項目</th> <th colspan="2" data-bbox="1189 730 1630 778">中央市民病院</th> <th colspan="2" data-bbox="1630 730 2063 778">西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="967 778 1189 879">講師等派遣数 （延人数）</td> <td colspan="2" data-bbox="1189 778 1630 879">504</td> <td colspan="2" data-bbox="1630 778 2063 879">208</td> </tr> <tr> <td data-bbox="967 879 1189 927">臨床研修医数</td> <td colspan="2" data-bbox="1189 879 1630 927">36</td> <td colspan="2" data-bbox="1630 879 2063 927">15</td> </tr> <tr> <td data-bbox="967 927 1189 975">後期研修医数</td> <td colspan="2" data-bbox="1189 927 1630 975">102</td> <td colspan="2" data-bbox="1630 927 2063 975">18</td> </tr> <tr> <td data-bbox="967 975 1189 1414">学生実習等 受入数 （延人数）</td> <td data-bbox="1189 975 1518 1023">医学部生・歯学部生</td> <td data-bbox="1518 975 1630 1023">1,033</td> <td data-bbox="1630 975 1960 1023">医学部生・歯学部生</td> <td data-bbox="1960 975 2063 1023">252</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="1189 1023 1518 1070">看護学生</td> <td data-bbox="1518 1023 1630 1070">4,529</td> <td data-bbox="1630 1023 1960 1070">看護学生</td> <td data-bbox="1960 1023 2063 1070">2,523</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="1189 1070 1518 1118">薬学部生</td> <td data-bbox="1518 1070 1630 1118">1,955</td> <td data-bbox="1630 1070 1960 1118">薬学部生</td> <td data-bbox="1960 1070 2063 1118">495</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="1189 1118 1518 1166">臨床検査</td> <td data-bbox="1518 1118 1630 1166">15</td> <td data-bbox="1630 1118 1960 1166">臨床検査</td> <td data-bbox="1960 1118 2063 1166">194</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="1189 1166 1518 1214">理学療法・作業療法・</td> <td data-bbox="1518 1166 1630 1214"></td> <td data-bbox="1630 1166 1960 1214">理学療法・作業療法・</td> <td data-bbox="1960 1166 2063 1214"></td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="1189 1214 1518 1262">言語聴覚</td> <td data-bbox="1518 1214 1630 1262">872</td> <td data-bbox="1630 1214 1960 1262">言語聴覚</td> <td data-bbox="1960 1214 2063 1262">166</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="1189 1262 1518 1310">臨床工学</td> <td data-bbox="1518 1262 1630 1310">608</td> <td data-bbox="1630 1262 1960 1310">臨床工学</td> <td data-bbox="1960 1262 2063 1310">116</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="1189 1310 1518 1358">管理栄養</td> <td data-bbox="1518 1310 1630 1358">0</td> <td data-bbox="1630 1310 1960 1358">管理栄養</td> <td data-bbox="1960 1310 2063 1358">99</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="1189 1358 1518 1414">視能訓練</td> <td data-bbox="1518 1358 1630 1414">100</td> <td data-bbox="1630 1358 1960 1414">視能訓練</td> <td data-bbox="1960 1358 2063 1414">0</td> </tr> </tbody> </table>				項目	中央市民病院		西市民病院		講師等派遣数 （延人数）	504		208		臨床研修医数	36		15		後期研修医数	102		18		学生実習等 受入数 （延人数）	医学部生・歯学部生	1,033	医学部生・歯学部生	252		看護学生	4,529	看護学生	2,523		薬学部生	1,955	薬学部生	495		臨床検査	15	臨床検査	194		理学療法・作業療法・		理学療法・作業療法・			言語聴覚	872	言語聴覚	166		臨床工学	608	臨床工学	116		管理栄養	0	管理栄養	99		視能訓練	100	視能訓練	0
項目	中央市民病院		西市民病院																																																																		
講師等派遣数 （延人数）	504		208																																																																		
臨床研修医数	36		15																																																																		
後期研修医数	102		18																																																																		
学生実習等 受入数 （延人数）	医学部生・歯学部生	1,033	医学部生・歯学部生	252																																																																	
	看護学生	4,529	看護学生	2,523																																																																	
	薬学部生	1,955	薬学部生	495																																																																	
	臨床検査	15	臨床検査	194																																																																	
	理学療法・作業療法・		理学療法・作業療法・																																																																		
	言語聴覚	872	言語聴覚	166																																																																	
	臨床工学	608	臨床工学	116																																																																	
	管理栄養	0	管理栄養	99																																																																	
	視能訓練	100	視能訓練	0																																																																	

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）
2 働きやすくやりがいの持てる環境づくり	2 働きやすくやりがいの持てる環境づくり
(1) 努力が評価され報われる人事給与制度等の導入	(1) 努力が評価され報われる人事給与制度等の導入
<p>努力が評価され，報われる人事給与制度や昇任制度を導入するなどやりがいのある病院となるよう努めること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・組織及び職員それぞれの業績や，チーム医療をはじめ医療の質向上等への貢献が病院の経営及び運営に与えた影響等を総合的に評価する公平かつ客観的な評価制度を導入し，社会一般の情勢への適合に加え病院の経営実績も加味しつつ，賞与等の給与に反映する制度を構築する。 ・昇任制度について，能力や経験等を踏まえた昇任資格の見直し等の改善を行い，優秀な職員を積極的に登用する。
(2) 働きやすい環境の整備	(2) 働きやすい環境の整備
<p>市民病院で働く職員の業務を明確にし，適切な役割分担を図るとともに勤務環境を整備するなど，意欲ある職員が働き続けられるように努めること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・病院で働くすべての職員にとってやりがいが持て，働きやすい職場づくりを行うため，職員ニーズを把握し，執務環境の改善等モチベーション向上につながる具体的な取り組みを実施する。 ・育児等を行う職員が安心して働けるよう院内保育所等の充実や，超高齢社会への対応も踏まえた職員が働きやすい環境を実現するための制度の積極的活用及び一層の充実に取り組む。 ・職員の負担軽減を図るため，職種間の連携や役割分担，民間事業者の活用等を促進するとともに，勤務体制の工夫及び改善等を行う。 ・職員の様々な相談窓口（メンタルヘルス・ハラスメント・内部通報等）について，積極的な周知を図り利用を促進するとともに，職場におけるストレスの解消やメンタルヘルスに関する支援を充実させる等，職員の精神的な健康の確保のための取り組みを充実する。
第4 財務内容の改善に関する事項	第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置
1 安定的な経営基盤の維持	1 安定的な経営基盤の維持
(1) 安定的な経常収支及び資金収支の維持	(1) 安定的な経常収支及び資金収支の維持
<p>本市からの運営費負担金の交付の下，政策的医療を行い，市民病院としての役割を果たしながら，中期目標期間を通じて収支を均衡させるよう，各年度安定的な病院経営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・政策的医療に係る市からの運営費負担金等の交付の下，市民病院としての役割を果たすとともに，増収対策及び費用の合理化により，安定した経営基盤を維持し，より自立した経営を行う。

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																												
<p>の維持を図ること。</p>	<p>・医療を取り巻く環境の変化に迅速に対応できるよう、適時、的確な経営分析を進めるとともに、地方独立行政法人の特性を生かした、機動的かつ戦略的な病院経営を行うことにより、安定的な経常収支及び資金収支の維持を図る。</p> <p>目標値（実績値は平成24年度・目標値は平成30年度、単年度資金収支の目標値は5年間の累積）</p> <table border="1" data-bbox="987 531 2045 727"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">中央市民病院</th> <th colspan="2">西市民病院</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単年度資金収支（百万円）</td> <td>2,606</td> <td>571</td> <td>525</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率（%）</td> <td>105.2</td> <td>100.5</td> <td>105.9</td> <td>100.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>関連指標（平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 778 2045 927"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運営費負担金比率（%）</td> <td>7.6</td> <td>10.1</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率（%）</td> <td>99.0</td> <td>99.4</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央市民病院		西市民病院		実績値	目標値	実績値	目標値	単年度資金収支（百万円）	2,606	571	525	48	経常収支比率（%）	105.2	100.5	105.9	100.1	項目	中央市民病院	西市民病院	運営費負担金比率（%）	7.6	10.1	医業収支比率（%）	99.0	99.4
項目	中央市民病院		西市民病院																										
	実績値	目標値	実績値	目標値																									
単年度資金収支（百万円）	2,606	571	525	48																									
経常収支比率（%）	105.2	100.5	105.9	100.1																									
項目	中央市民病院	西市民病院																											
運営費負担金比率（%）	7.6	10.1																											
医業収支比率（%）	99.0	99.4																											
<p>(2) 収入の確保</p> <p>病床や手術室及び高度医療機器の効率的な運用を行うとともに、診療報酬の請求漏れや減点を防止し、堅実な未収金対策を講ずるなどして、確実に収入を確保すること。</p> <p>また、診療報酬改定に的確かつ速やかに対応するため、人的及び物的な資源を有効に活用し、収入が確保できるよう努めること。</p>	<p>(2) 収入の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 各病院の医療機能に応じた患者の受け入れ強化や適切な病床利用率の維持、DPC/PDPSを踏まえた在院日数の適正化、手術室や医療機器の効率的な運用等を行う。 診療報酬の徹底した分析を行い、増収のために体制の充実・適正化を図る等、継続的に安定した収入を確保する。 未収金対策については、組織全体の取り組みとして、その発生の未然防止を図るとともに、回収率を向上させる。 																												

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																																																																					
	<p>目標値 (単位：%，実績値は平成24年度・目標値は平成30年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">中央市民病院</th> <th colspan="2">西市民病院</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病床利用率※</td> <td>95.5</td> <td style="background-color: #e0f0ff;">93.5</td> <td>90.0</td> <td style="background-color: #e0f0ff;">89.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 病床利用率 = [{ 毎日24時現在の在院患者数 + 退院患者数 (当日入院当日退院患者も含む) } / 許可病床数 (中央は感染症病床を除く) × 日数 (365 又は 366)] × 100</p> <p>※ { 毎日24時現在の在院患者数 / 許可病床数 (中央は感染症病床を除く) × 日数 (365 又は 366) } × 100 にて算出した平成24年度の病床利用率は中央市民病院 87.3%，西市民病院 83.0%となる。</p> <p>関連指標 (平成24年度実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">中央市民病院</th> <th colspan="2">西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平均在院日数 (日)</td> <td colspan="2">11.6</td> <td colspan="2">12.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">延患者数 (人)</td> <td>入院</td> <td>240,628</td> <td>入院</td> <td>117,560</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>447,680</td> <td>外来</td> <td>259,540</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">新規患者数 (人)</td> <td>入院</td> <td>20,711</td> <td>入院</td> <td>9,153</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>86,464</td> <td>外来</td> <td>26,806</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">患者1人1日当たり診療単価 (円)</td> <td>入院</td> <td>85,545</td> <td>入院</td> <td>51,028</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>16,245</td> <td>外来</td> <td>11,116</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">査定減率 (%)</td> <td>入院</td> <td>0.50</td> <td>入院</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>0.16</td> <td>外来</td> <td>0.19</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">未収金額 (百万円)</td> <td>現年</td> <td>86</td> <td>現年</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>滞納繰越</td> <td>122</td> <td>滞納繰越</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央市民病院		西市民病院		実績値	目標値	実績値	目標値	病床利用率※	95.5	93.5	90.0	89.5	項目	中央市民病院		西市民病院		平均在院日数 (日)	11.6		12.8		延患者数 (人)	入院	240,628	入院	117,560	外来	447,680	外来	259,540	新規患者数 (人)	入院	20,711	入院	9,153	外来	86,464	外来	26,806	患者1人1日当たり診療単価 (円)	入院	85,545	入院	51,028	外来	16,245	外来	11,116	査定減率 (%)	入院	0.50	入院	0.12	外来	0.16	外来	0.19	未収金額 (百万円)	現年	86	現年	38	滞納繰越	122	滞納繰越	41
項目	中央市民病院		西市民病院																																																																			
	実績値	目標値	実績値	目標値																																																																		
病床利用率※	95.5	93.5	90.0	89.5																																																																		
項目	中央市民病院		西市民病院																																																																			
平均在院日数 (日)	11.6		12.8																																																																			
延患者数 (人)	入院	240,628	入院	117,560																																																																		
	外来	447,680	外来	259,540																																																																		
新規患者数 (人)	入院	20,711	入院	9,153																																																																		
	外来	86,464	外来	26,806																																																																		
患者1人1日当たり診療単価 (円)	入院	85,545	入院	51,028																																																																		
	外来	16,245	外来	11,116																																																																		
査定減率 (%)	入院	0.50	入院	0.12																																																																		
	外来	0.16	外来	0.19																																																																		
未収金額 (百万円)	現年	86	現年	38																																																																		
	滞納繰越	122	滞納繰越	41																																																																		
(3) 費用の合理化及び業務の効率化	(3) 費用の合理化及び業務の効率化																																																																					
引き続き地方独立行政法人のメリットを生かし、	・固定費をはじめとした費用については、給与費比率、経費比率等病院経営指標を分析し、そ																																																																					

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																														
<p>コストの徹底管理及び各部門での業務内容や委託業務の見直しを行い、費用の合理化及び業務の効率化を図ること。</p>	<p>の削減や効率化及び平準化を図る。また、業務内容や執行状況等を定期的に検証し、業務の効率化を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療を取り巻く状況の変化への対応、医療の質向上や医療安全の確保、患者サービス向上等に十分配慮した上で、業務量に応じた人員配置や多様な雇用形態の活用等により効率的かつ効果的な体制及び組織を構築する。 診療材料及び医薬品においては、市場調査に基づく価格交渉の継続実施や在庫管理の徹底、さらには多様な契約手法の活用等により、医師はじめ病院全体で、より一層の費用の削減を進める。 <p>目標値 （単位：％，実績値は平成24年度・目標値は平成30年度）</p> <table border="1" data-bbox="987 722 2045 970"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">中央市民病院</th> <th colspan="2">西市民病院</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給与費比率</td> <td>43.3</td> <td>45.3</td> <td>54.4</td> <td>55.8</td> </tr> <tr> <td>材料費比率</td> <td>29.5</td> <td>29.4</td> <td>22.9</td> <td>22.9</td> </tr> <tr> <td>経費比率</td> <td>18.5</td> <td>19.8</td> <td>15.6</td> <td>17.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>関連指標 （単位：％，平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 1023 2045 1121"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後発医薬品の数量シェア※</td> <td>33.1</td> <td>34.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 入院DPCデータより</p>	項目	中央市民病院		西市民病院		実績値	目標値	実績値	目標値	給与費比率	43.3	45.3	54.4	55.8	材料費比率	29.5	29.4	22.9	22.9	経費比率	18.5	19.8	15.6	17.3	項目	中央市民病院	西市民病院	後発医薬品の数量シェア※	33.1	34.9
項目	中央市民病院		西市民病院																												
	実績値	目標値	実績値	目標値																											
給与費比率	43.3	45.3	54.4	55.8																											
材料費比率	29.5	29.4	22.9	22.9																											
経費比率	18.5	19.8	15.6	17.3																											
項目	中央市民病院	西市民病院																													
後発医薬品の数量シェア※	33.1	34.9																													
<p>2 質の高い経営ができる病院づくり</p>	<p>2 質の高い経営ができる病院づくり</p>																														
<p>(1) 質の高い経営体制の維持</p> <p>中期目標及び中期計画を着実に達成するために、経営に関する状況や問題点を全職員が共有し、PDCAサイクル（計画、実行、評価及び改善の4段階を繰り返すこと）によって業務を継続的に改善するこ</p>	<p>(1) 質の高い経営体制の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 理事会や常任理事会を継続的に開催するとともに、理事長をはじめ院長や各部門長の権限の明確化や経営企画機能の強化等により、医療を取り巻く環境の変化に迅速に対応し、より質の高い経営ができる体制を確立し、維持する。 全職員、特に、診療科部長や部門長が目標及び課題を共有し、PDCAサイクル（計画、 																														

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）						
と)を確実に実行できるよう目標管理の仕組みを確立させるとともに、リスクマネジメント体制を構築するなど、長期的視点に立った質の高い経営を行うこと。	実行、評価及び改善の4段階を繰り返すことによって業務を継続的に改善すること)を確実に実行することやリスクマネジメント体制を構築することにより、経営改善に取り組み、長期的視点に立った質の高い経営を進める。						
<p>(2) 計画的な投資の実施</p> <p>社会情勢の変化や周辺の医療状況、市民ニーズ等を踏まえ、状況に応じた的確な投資を検討すること。その際、投資効果はもちろんのこと、投資後の収支の見通しを立てた上で、最終的には収支のバランスがとれるよう計画的に投資を行い、投資の実施後はその効果を検証すること。</p>	<p>(2) 計画的な投資の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・超高齢社会に向けて、今後の医療需要の変化や医療政策の動向等を踏まえ、人材の確保・育成や医療機能の充実を図るため、必要性や採算性を考慮し、病床規模及び外来機能等について検討するとともに、高度医療機器の更新及び整備等、総合的な投資計画を策定し、着実に投資を行うとともに、その効果を検証する。 						
<p>(3) 環境にやさしい病院づくり</p> <p>本市が策定した「神戸市地球温暖化防止実行計画」の達成に向けて、温室効果ガスの削減に取り組むとともに、エネルギーや資源の消費を自主的に又は継続的に節減するなど環境にやさしい病院づくりを目指すこと。</p>	<p>(3) 環境にやさしい病院づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー化及び自然エネルギーの積極的活用、ゴミ分別の徹底及びリサイクルの推進による廃棄物の減量等により、温室効果ガスの削減に取り組む等、環境負荷軽減を図り、環境にやさしい病院づくりを行う。 <p>関連指標 (単位：%，平成24年度実績)</p> <table border="1" data-bbox="987 922 2042 1120"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エネルギー使用削減率 (前年度比削減率)</td> <td>(平成24年7月～ 平成25年3月) 2.6</td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央市民病院	西市民病院	エネルギー使用削減率 (前年度比削減率)	(平成24年7月～ 平成25年3月) 2.6	0.8
項目	中央市民病院	西市民病院					
エネルギー使用削減率 (前年度比削減率)	(平成24年7月～ 平成25年3月) 2.6	0.8					
第5 その他業務運営に関する重要事項	第5 その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置						
<p>1 中央市民病院におけるPFI事業の円滑な推進</p> <p>中央市民病院については、PFI事業者との連携をより密にし、協働で質の高い病院サービスの提供を図っていくこと。そのため、PFI事業については定期的に検証し、その検証の結果を踏まえ、迅速に業務改善等を行い、円滑に事業を行うこと。</p>	<p>1 中央市民病院におけるPFI事業の円滑な推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院経営のパートナーであるPFI事業者との連携をより密にし、協働の精神により、最適な患者サービスや質の高い病院サービスを提供するとともに、病院運営の効率化を図る。 ・病院及び事業者の双方が、互いに職務のプロとしての自覚と責任の下、病院を取り巻く環境の変化に適切に対応し、継続的に業務を改善及び発展させていく。 						

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）																		
<p>2 市関連病院との連携</p> <p>西神戸医療センター，神戸リハビリテーション病院，先端医療センターも含めた本市の関連病院で，医療機能に応じて相互に患者の紹介を行い，職員の人事交流も積極的に行うなど意思疎通を図ること。特に市民病院と同じ医療機能を持つ西神戸医療センターとは，より連携を密にしていくこと。</p>	<p>2 市関連病院との連携</p> <p>・市関連病院（市民病院，西神戸医療センター，神戸リハビリテーション病院及び先端医療センター）相互に医療機能に応じて患者の紹介・逆紹介を行うとともに，各部門での連携会議や研修会等の開催，人事交流についても積極的に行う等連携の促進を図る。特に，西神戸医療センターとは，同様の機能を担う病院として，より密接な連携を図る。</p> <p>関連指標 （単位：人，平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 531 2045 826"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市関連病院からの紹介患者数</td> <td>1,082</td> <td>515</td> </tr> <tr> <td>市関連病院への紹介患者数</td> <td>1,280</td> <td>451</td> </tr> <tr> <td>市民病院との職員の人事交流数</td> <td>財団法人神戸市地域医療振興財団 56 財団法人先端医療振興財団 11 財団法人神戸在宅ケア研究所 0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	中央市民病院	西市民病院	市関連病院からの紹介患者数	1,082	515	市関連病院への紹介患者数	1,280	451	市民病院との職員の人事交流数	財団法人神戸市地域医療振興財団 56 財団法人先端医療振興財団 11 財団法人神戸在宅ケア研究所 0							
項目	中央市民病院	西市民病院																	
市関連病院からの紹介患者数	1,082	515																	
市関連病院への紹介患者数	1,280	451																	
市民病院との職員の人事交流数	財団法人神戸市地域医療振興財団 56 財団法人先端医療振興財団 11 財団法人神戸在宅ケア研究所 0																		
<p>3 神戸医療産業都市における役割</p> <p>本市が推進する神戸医療産業都市に関して，特に中央市民病院は，臨床に応用される段階になった医療については，安全性と倫理性への十分な配慮の下に逸早く市民に提供していくこと。また，臨床部門の核として周辺の高度専門医療機関等との役割分担を明確にした上で連携し，市民にとって最適な治療を提供すること。</p>	<p>3 神戸医療産業都市における役割</p> <p>・神戸医療産業都市における役割として，臨床に応用される段階になった医療については，安全性と倫理性への十分な配慮の下に逸早く市民に提供する。また，特に中央市民病院は，臨床部門の核として周辺の高度専門医療機関等との役割分担を明確にした上で連携を図り，リーダーシップを発揮する。</p> <p>関連指標 （平成24年度実績）</p> <table border="1" data-bbox="987 1118 2045 1417"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>中央市民病院</th> <th>西市民病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>先端医療センターとの共同研究件数（件）</td> <td>9</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>先端医療センターからの紹介患者数（人）</td> <td>378</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>先端医療センターへの紹介患者数（人）</td> <td>593</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>周辺医療機関^{※1}からの紹介患者数（人）</td> <td>108^{※2}</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>周辺医療機関^{※1}への紹介患者数（人）</td> <td>235^{※2}</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 周辺医療機関は神戸低侵襲がん医療センター，西記念ポートアイランドリハビリテ-</p>	項目	中央市民病院	西市民病院	先端医療センターとの共同研究件数（件）	9	—	先端医療センターからの紹介患者数（人）	378	59	先端医療センターへの紹介患者数（人）	593	27	周辺医療機関 ^{※1} からの紹介患者数（人）	108 ^{※2}	—	周辺医療機関 ^{※1} への紹介患者数（人）	235 ^{※2}	—
項目	中央市民病院	西市民病院																	
先端医療センターとの共同研究件数（件）	9	—																	
先端医療センターからの紹介患者数（人）	378	59																	
先端医療センターへの紹介患者数（人）	593	27																	
周辺医療機関 ^{※1} からの紹介患者数（人）	108 ^{※2}	—																	
周辺医療機関 ^{※1} への紹介患者数（人）	235 ^{※2}	—																	

第2期 中期目標	第2期 中期計画（案）
	<p>ション病院，財団法人神戸マリナーズ厚生会ポートアイランド病院及び平成 26 年度以降開院を予定している神戸国際フロンティアメディカルセンター，県立こども病院等をいう。</p> <p>※2 平成 24 年度実績については，財団法人神戸マリナーズ厚生会ポートアイランド病院との紹介患者数及び逆紹介患者数を表す。</p>

第2期 中期目標	第2期中期計画（案）
	<p>第6 予算（人件費の見積もりを含む。）収支計画及び資金計画</p>
	<p>「第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置」を着実に実行することにより，運営費負担金等の交付の下，市民病院としての役割を果たすとともに，安定的な経常収支及び資金収支の維持を図る。</p>

地方独立行政法人神戸市民病院機構 第2期中期目標・第2期中期計画（案）

第2期 中期目標	第2期中期計画（案）	
	（単位：百万円）	
	1 予算（平成26～30年度）	
	区 分	金 額
	収入	
	営業収益	208,478
	医業収益	193,767
	運営費負担金	14,200
	その他営業収益	511
	営業外収益	5,488
	運営費負担金	2,149
	その他営業外収益	3,339
	臨時利益	500
	運営費負担金	500
	その他臨時利益	0
	資本収入	8,188
	運営費負担金	735
	運営費交付金	0
	長期借入金	7,360
	その他資本収入	93
	その他の収入	0
	計	222,654
	支出	
	営業費用	195,132
	医業費用	191,234
	給与費	91,892
	材料費	58,300
	経費	39,800
	研究研修費	1,242
	一般管理費	3,898
	（給与費）	1,586
	（経費）	2,207
	（研究研修費）	105
	営業外費用	4,619
	臨時損失	0
	資本支出	22,284
	建設改良費	8,462
	償還金	13,553
	その他の資本支出	269
	その他の支出	0
	計	222,035
	（注） 期間中の診療報酬の改定，給与改定及び物価の変動等は0%と試算している。	

地方独立行政法人神戸市民病院機構 第2期中期目標・第2期中期計画（案）

第2期 中期目標	第2期中期計画（案）
	<p>[人件費の見積もり]</p> <p>期間中総額 93,478 百万円を支出する。</p> <p>なお、当該金額は、役員報酬並びに職員基本給、職員諸手当、時間外勤務手当及び休職者給与の額に相当するものである。</p> <p>[運営費負担金の繰出基準等]</p> <p>救急医療等の行政的経費及び高度医療等の不採算経費については、毎年度総務省が発出する「地方公営企業繰出金について」に準じた考え方による。</p> <p>建設改良費及び長期借入金等元利償還金に充当される運営費負担金等については、経常費助成のための運営費負担金等とする。</p> <p>ただし、用地取得に係る建設改良費及び長期借入金元金償還金に充当される運営費負担金等については、資本助成のための運営費負担金等とする。</p>

地方独立行政法人神戸市民病院機構 第2期中期目標・第2期中期計画（案）

第2期 中期目標	第2期中期計画（案）	
	2 収支計画（平成26年度～30年度）	
	（単位：百万円）	
	区 分	金 額
	収入の部	
	営業収益	211,544
	医業収益	193,270
	運営費負担金収益	14,201
	補助金等収益	464
	寄付金収益	47
	資産見返運営費負担金戻入	4
	資産見返運営費交付金戻入	3,097
	資産見返補助金戻入	19
	資産見返寄付金戻入	3
	資産見返物品受贈額戻入	439
	営業外収益	5,324
	運営費負担金収益	2,149
	その他営業外収益	3,175
	臨時利益	500
	運営費負担金収益	500
	その他臨時利益	0
	支出の部	
	営業費用	203,850
	医業費用	200,007
	給与費	91,983
	材料費	53,858
	経費	37,129
	減価償却費	15,879
	研究研修費	1,158
	一般管理費	3,843
	（給与費）	1,544
	（経費）	2,169
	（減価償却費）	32
	（研究研修費）	98
	営業外費用	12,372
	（財務費用）	3,873
	（控除対象外消費税償却）	791
	（営業外雑支出）	7,708
	臨時損失	0
	純利益	1,146
	目的積立金取崩額	0
	総利益	1,146
	（注） 期間中の診療報酬の改定、給与改定及び物価の変動等は0%と試算している。	

地方独立行政法人神戸市民病院機構 第2期中期目標・第2期中期計画（案）

第2期 中期目標	第2期中期計画（案）																																																									
	3 資金計画（平成26～30年度） (単位：百万円)																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1012 288 1789 323">区 分</th> <th data-bbox="1789 288 1998 323">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1012 323 1789 359">資金収入</td> <td data-bbox="1789 323 1998 359"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 359 1789 394"> 業務活動による収入</td> <td data-bbox="1789 359 1998 394">214,466</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 394 1789 429"> 診療業務による収入</td> <td data-bbox="1789 394 1998 429">193,767</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 429 1789 464"> 運営費負担金による収入</td> <td data-bbox="1789 429 1998 464">16,849</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 464 1789 499"> その他の業務活動による収入</td> <td data-bbox="1789 464 1998 499">3,850</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 499 1789 534"> 投資活動による収入</td> <td data-bbox="1789 499 1998 534">828</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 534 1789 569"> 運営費負担金による収入</td> <td data-bbox="1789 534 1998 569">735</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 569 1789 604"> 運営費交付金による収入</td> <td data-bbox="1789 569 1998 604">0</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 604 1789 639"> その他の投資活動による収入</td> <td data-bbox="1789 604 1998 639">93</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 639 1789 675"> 財務活動による収入</td> <td data-bbox="1789 639 1998 675">7,360</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 675 1789 710"> 長期借入れによる収入</td> <td data-bbox="1789 675 1998 710">7,360</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 710 1789 745"> その他の財務活動による収入</td> <td data-bbox="1789 710 1998 745">0</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 745 1789 780"> 前期中期目標の期間よりの繰越金</td> <td data-bbox="1789 745 1998 780">13,455</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 780 1789 815">資金支出</td> <td data-bbox="1789 780 1998 815"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 815 1789 850"> 業務活動による支出</td> <td data-bbox="1789 815 1998 850">199,751</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 850 1789 885"> 給与費支出</td> <td data-bbox="1789 850 1998 885">93,478</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 885 1789 920"> 材料費支出</td> <td data-bbox="1789 885 1998 920">58,300</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 920 1789 956"> その他の業務活動による支出</td> <td data-bbox="1789 920 1998 956">47,973</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 956 1789 991"> 投資活動による支出</td> <td data-bbox="1789 956 1998 991">8,731</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 991 1789 1026"> 有形固定資産の取得による支出</td> <td data-bbox="1789 991 1998 1026">6,463</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 1026 1789 1061"> 無形固定資産の取得による支出</td> <td data-bbox="1789 1026 1998 1061">1,999</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 1061 1789 1096"> その他の投資活動による支出</td> <td data-bbox="1789 1061 1998 1096">269</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 1096 1789 1131"> 財務活動による支出</td> <td data-bbox="1789 1096 1998 1131">13,553</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 1131 1789 1166"> 長期借入金の返済による支出</td> <td data-bbox="1789 1131 1998 1166">10,367</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 1166 1789 1201"> 移行前地方債償還債務の償還による支出</td> <td data-bbox="1789 1166 1998 1201">3,186</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 1201 1789 1236"> その他の財務活動による支出</td> <td data-bbox="1789 1201 1998 1236">0</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1012 1236 1789 1272"> 次期中期目標の期間への繰越金</td> <td data-bbox="1789 1236 1998 1272">14,074</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	金 額	資金収入		業務活動による収入	214,466	診療業務による収入	193,767	運営費負担金による収入	16,849	その他の業務活動による収入	3,850	投資活動による収入	828	運営費負担金による収入	735	運営費交付金による収入	0	その他の投資活動による収入	93	財務活動による収入	7,360	長期借入れによる収入	7,360	その他の財務活動による収入	0	前期中期目標の期間よりの繰越金	13,455	資金支出		業務活動による支出	199,751	給与費支出	93,478	材料費支出	58,300	その他の業務活動による支出	47,973	投資活動による支出	8,731	有形固定資産の取得による支出	6,463	無形固定資産の取得による支出	1,999	その他の投資活動による支出	269	財務活動による支出	13,553	長期借入金の返済による支出	10,367	移行前地方債償還債務の償還による支出	3,186	その他の財務活動による支出	0	次期中期目標の期間への繰越金	14,074
区 分	金 額																																																									
資金収入																																																										
業務活動による収入	214,466																																																									
診療業務による収入	193,767																																																									
運営費負担金による収入	16,849																																																									
その他の業務活動による収入	3,850																																																									
投資活動による収入	828																																																									
運営費負担金による収入	735																																																									
運営費交付金による収入	0																																																									
その他の投資活動による収入	93																																																									
財務活動による収入	7,360																																																									
長期借入れによる収入	7,360																																																									
その他の財務活動による収入	0																																																									
前期中期目標の期間よりの繰越金	13,455																																																									
資金支出																																																										
業務活動による支出	199,751																																																									
給与費支出	93,478																																																									
材料費支出	58,300																																																									
その他の業務活動による支出	47,973																																																									
投資活動による支出	8,731																																																									
有形固定資産の取得による支出	6,463																																																									
無形固定資産の取得による支出	1,999																																																									
その他の投資活動による支出	269																																																									
財務活動による支出	13,553																																																									
長期借入金の返済による支出	10,367																																																									
移行前地方債償還債務の償還による支出	3,186																																																									
その他の財務活動による支出	0																																																									
次期中期目標の期間への繰越金	14,074																																																									
	(注) 期間中の診療報酬の改定、給与改定及び物価の変動等は0%と試算している。																																																									

地方独立行政法人神戸市民病院機構 第2期中期目標・第2期中期計画（案）

第2期 中期目標	第2期中期計画（案）
	第7 短期借入金の限度額
	1 限度額 10,000 百万円
	2 想定される短期借入金の発生理由 (1) 賞与の支給等による一時的な資金不足への対応 (2) 予定外の退職者の発生に伴う退職手当の支給等，偶発的な出費への対応
	第8 重要な財産を譲渡し又は担保に供する計画
	なし。なお，看護師宿舍の土地・建物について，不要となった資産の譲渡を含めた活用を進める。
	第9 剰余金の使途
	決算において剰余を生じた場合は，病院施設の整備・修繕，医療機器の購入，人材育成及び能力開発の充実等に充てる。
	第10 料金に関する事項
	1 料金 病院の診療料及びその他の諸料金（以下「診療料等」という。）は次に定める額とする。 (1) 健康保険法(大正11年法律第70号)，高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）及びその他の法令等により診療を受ける者 健康保険法第76条第2項（同法第149条において準用する場合を含む。），高齢者の医療の確保に関する法律第71条第1項及びその他の法令等の規定に基づき算定する額 (2) (1)に規定する以外の者であって，次の①から③に掲げる者については，当該各号の区分に応じ定める額とする。 ① 労働者災害補償保険法(昭和22年法律第50号)第13条の規定により診療を受ける者 兵庫労働基準局長と協定した療養に要する費用の額の算定方法により算定した額 ② 地方公務員災害補償法(昭和42年法律第121号)第26条の規定により診療を

地方独立行政法人神戸市民病院機構 第2期中期目標・第2期中期計画（案）

第2期 中期目標	第2期中期計画（案）																																									
	<p>受ける者 地方公務員災害補償基金支部長と協定した療養に要する費用の額の算定方法により算定した額</p> <p>③ 自動車損害賠償保障法(昭和30年法律第97号)の規定による損害賠償の対象となる治療を受ける者，分娩する者及びその他理事長が別に定める者 理事長が別に定める額</p> <p>(3)その他前2項以外の額については，以下の表に規定する額とする。</p> <table border="1" data-bbox="1084 531 1937 1056"> <thead> <tr> <th colspan="2">種別</th> <th colspan="2">金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">病室使用加算額</td> <td rowspan="4">中央市民病院</td> <td>特室</td> <td>1人1日につき</td> <td>3万円</td> <td>面積が約30㎡の個室</td> </tr> <tr> <td>個室A</td> <td>1人1日につき</td> <td>1万5,000円</td> <td>面積が約26㎡の個室</td> </tr> <tr> <td>個室B</td> <td>1人1日につき</td> <td>1万1,000円</td> <td>面積が約15～18㎡の個室</td> </tr> <tr> <td>個室C</td> <td>1人1日につき</td> <td>9,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">西市民病院</td> <td>特室</td> <td>1人1日につき</td> <td>2万4,000円</td> <td>面積が約28㎡の個室</td> </tr> <tr> <td>個室A</td> <td>1人1日につき</td> <td>1万1,000円</td> <td>面積が約14㎡の個室</td> </tr> <tr> <td>個室B</td> <td>1人1日につき</td> <td>9,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">分娩料</td> <td>1児につき</td> <td>10万5,000円</td> <td>時間外は，20パーセント増しとする。 深夜は，40パーセント増しとする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考</p> <ol style="list-style-type: none"> 本市に住所を有しない者に係る料金の額は，この表の30パーセント増しとする。 この表において「時間外」とは，休日（就業規則に規定する休日をいう。以下同じ。）以外の日にあっては午前6時から午前9時まで及び午後5時から午後10時までを，休日にあっては午前5時から午後10時までをいう。 この表において「深夜」とは，午後10時後から翌日午前6時前まで 	種別		金額		摘要	病室使用加算額	中央市民病院	特室	1人1日につき	3万円	面積が約30㎡の個室	個室A	1人1日につき	1万5,000円	面積が約26㎡の個室	個室B	1人1日につき	1万1,000円	面積が約15～18㎡の個室	個室C	1人1日につき	9,000円		西市民病院	特室	1人1日につき	2万4,000円	面積が約28㎡の個室	個室A	1人1日につき	1万1,000円	面積が約14㎡の個室	個室B	1人1日につき	9,000円		分娩料		1児につき	10万5,000円	時間外は，20パーセント増しとする。 深夜は，40パーセント増しとする。
種別		金額		摘要																																						
病室使用加算額	中央市民病院	特室	1人1日につき	3万円	面積が約30㎡の個室																																					
		個室A	1人1日につき	1万5,000円	面積が約26㎡の個室																																					
		個室B	1人1日につき	1万1,000円	面積が約15～18㎡の個室																																					
		個室C	1人1日につき	9,000円																																						
	西市民病院	特室	1人1日につき	2万4,000円	面積が約28㎡の個室																																					
		個室A	1人1日につき	1万1,000円	面積が約14㎡の個室																																					
		個室B	1人1日につき	9,000円																																						
分娩料		1児につき	10万5,000円	時間外は，20パーセント増しとする。 深夜は，40パーセント増しとする。																																						

地方独立行政法人神戸市民病院機構 第2期中期目標・第2期中期計画（案）

第2期 中期目標	第2期中期計画（案）						
	<p>をいう。</p> <p>(4)前3項に規定がないものについては、実費等を勘案し別に理事長の定める額とする。また、消費税法（昭和63年法律第108号）第6条の規定により非課税とされるものを除く診療料等については、それぞれ当該各項により算定した額に100分の108を乗じて得た額（その額に1円未満の端数を生じたときは、これを切り捨てた額）とする。</p>						
	<p>2 料金の減免</p> <p>理事長が、特別の事情があると認めたときは、診療料等の全部又は一部を減免することができるものとする。</p>						
	<p>第11 地方独立行政法人神戸市民病院機構の業務運営等に関する規則で定める業務運営に関する事項</p>						
	<p>1 施設及び設備に関する計画（平成26年度～30年度）</p> <p style="text-align: right;">（単位：百万円）</p> <table border="1" data-bbox="987 871 1740 970"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院施設、医療機器等整備</td> <td>8,966</td> <td>神戸市長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注1） 金額については見込みである。 （注2） 各事業年度の神戸市長期借入金等の具体的な内容については、各事業年度の予算編成過程において決定される。</p>	施設及び設備の内容	予定額	財源	病院施設、医療機器等整備	8,966	神戸市長期借入金等
施設及び設備の内容	予定額	財源					
病院施設、医療機器等整備	8,966	神戸市長期借入金等					
	<p>2 人事に関する計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療を取り巻く状況の変化への対応、医療の質向上や医療安全の確保、患者サービス向上等に十分配慮した上で、業務量に応じた人員配置や多様な雇用形態の活用等により効率的かつ効果的な体制及び組織を構築する。 ・神戸市職員から法人職員への移行に伴う制度の整備を行う等、原則として法人職員で運営できる体制への移行を計画的に促進する。 						

地方独立行政法人神戸市民病院機構 第2期中期目標・第2期中期計画（案）

第2期 中期目標	第2期中期計画（案）																										
	<p>3 中期目標の期間を超える債務負担</p> <p>(1) 移行前地方債償還債務 (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="994 336 1912 427"> <thead> <tr> <th></th> <th>中期目標期間償還額</th> <th>次期以降償還額</th> <th>総債務償還額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移行前地方債償還債務</td> <td>3,186</td> <td>4,655</td> <td>7,841</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 長期借入金 (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="1001 480 1890 571"> <thead> <tr> <th></th> <th>中期目標期間償還額</th> <th>次期以降償還額</th> <th>総債務償還額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長期借入金償還額</td> <td>10,367</td> <td>46,258</td> <td>56,625</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 新中央市民病院整備運営事業 (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="1003 619 2018 751"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業期間</th> <th>中期目標期間事業費</th> <th>次期以降事業費</th> <th>総事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新中央市民病院整備運営事業</td> <td>平成26年度～平成52年度(27年間)</td> <td>13,526</td> <td>58,027</td> <td>71,553</td> </tr> </tbody> </table>		中期目標期間償還額	次期以降償還額	総債務償還額	移行前地方債償還債務	3,186	4,655	7,841		中期目標期間償還額	次期以降償還額	総債務償還額	長期借入金償還額	10,367	46,258	56,625	項目	事業期間	中期目標期間事業費	次期以降事業費	総事業費	新中央市民病院整備運営事業	平成26年度～平成52年度(27年間)	13,526	58,027	71,553
	中期目標期間償還額	次期以降償還額	総債務償還額																								
移行前地方債償還債務	3,186	4,655	7,841																								
	中期目標期間償還額	次期以降償還額	総債務償還額																								
長期借入金償還額	10,367	46,258	56,625																								
項目	事業期間	中期目標期間事業費	次期以降事業費	総事業費																							
新中央市民病院整備運営事業	平成26年度～平成52年度(27年間)	13,526	58,027	71,553																							
	<p>4 積立金の処分に関する計画</p> <p>前期中期目標期間繰越積立金については、病院施設の整備・修繕、医療機器の購入、人材育成及び能力開発の充実等に充てる。</p>																										